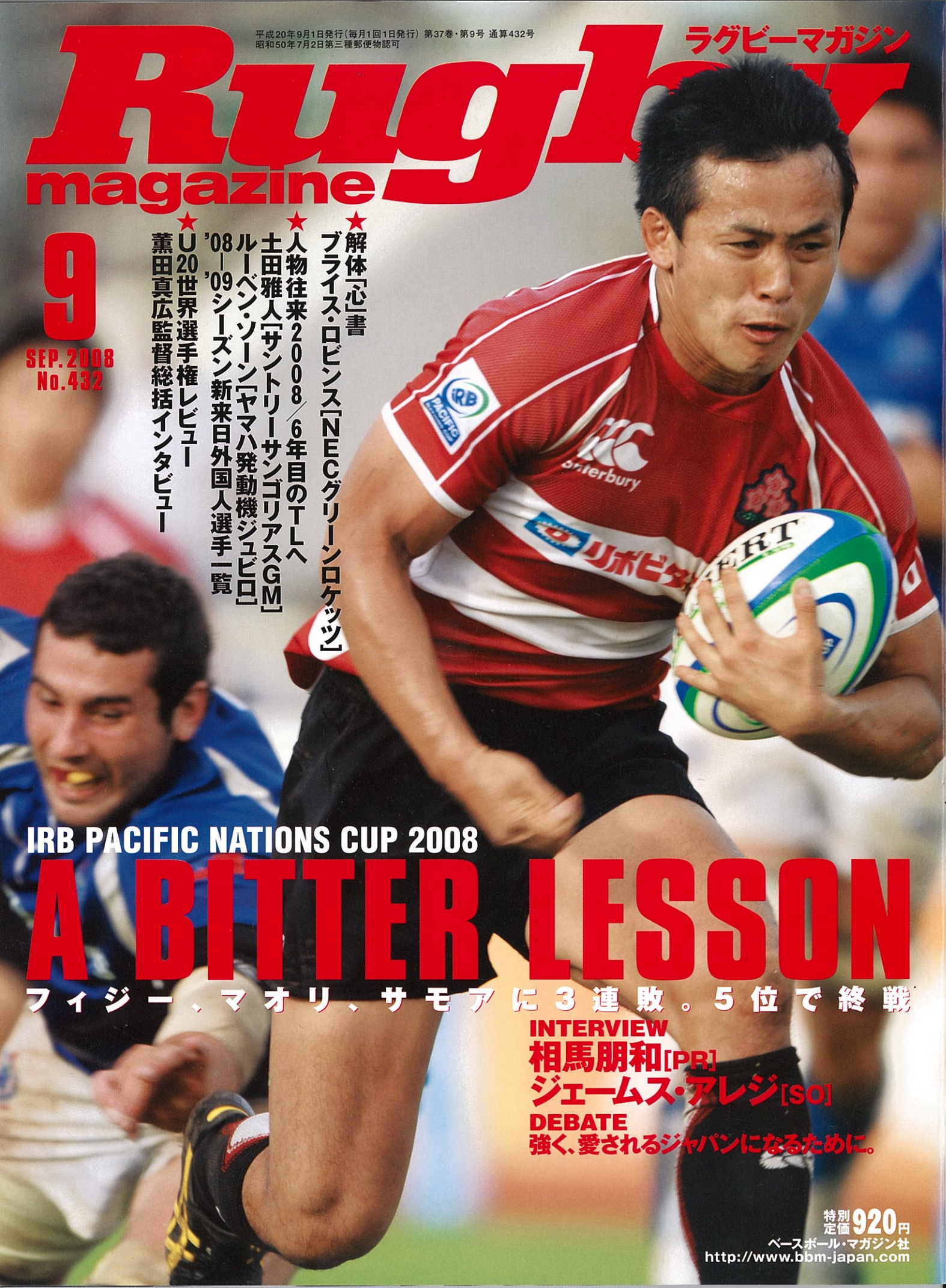


# Rugby magazine

# 9

SEP. 2008  
No.432

- ★解体「心」書  
ブライス・ロビンズ「NECグリーンロケッツ」
- ★人物往来2008/6年目のTLへ  
土田雅人「サントリールサンゴリアスGM」  
ルーベン・ソーン「ヤマハ発動機ジュビロ」
- ★'08-'09 シーズン 新来日外国人選手一覽
- ★U20世界選手権レビュー  
薫田真広監督総括インタビュー



IRB PACIFIC NATIONS CUP 2008

# A BITTER LESSON

フィジー、マオリ、サモアに3連敗。5位で終戦

INTERVIEW

相馬朋和[PR]

ジェームス・アレジ[SO]

DEBATE

強く、愛されるジャパンになるために。

特別  
定価 920円

ベースボール・マガジン社

<http://www.bbm-japan.com>



# Beach Football JAPAN TOUR 2008

## ROUND 2 第13回 南紀白浜大会

6/28(土)・29(日)  
会場：和歌山県白浜町・白浜海水浴場  
主催：国際ビーチフットボール協会  
共催：ビーチフットボール白浜大会実行委員会  
後援：白浜町/白浜観光協会  
白浜温泉旅館協同組合/白浜町商工会/JA紀南

OFFICIAL STAFF WEAR  
株式会社ドーム



# Beach Boys、 JOLIESが 連覇を達成!

シャープなディフェンスで雨の白浜を制す



人とボールが動き続けるスピーディーな  
アタックで得点を重ねたBeach Boys

6月上旬の東海大会で幕を開けたJAPAN TOUR 2008。  
ツアー初戦から実力拮抗の好ゲームが連続する中、  
強豪、古豪、さらには成長著しい新興勢力が、続々と勝ち名乗りを上げている。  
全国大会へ向け、激化する上位争いを抜け出すのはどこか。  
本号では南紀白浜大会、関西大会、中部大会の模様をお届けする。



地元の星、BE@RSは2年ぶりに決勝に進出



オーバー35優勝の大坂モンキーズは、  
若さあふれるプレーを披露



百戦錬磨のJOLIESは安定した強さを発揮し、  
大会3連覇を果たした

過去最多となる91チームが出場した  
今年の南紀白浜大会。2日目には  
午前中に襲った雷雨による一時中  
断というアクシデントがあったものの、午後  
からはうすうすと陽が射すまで天気も回復  
し、すべてのプログラムが無事消化された。

予選リーグ1位の22チームによって争わ  
れるB-1プレミアムの決勝に進出したのは、  
前年度王者のBeach Boysと、地元での優勝  
に燃えるBE@RS。試合はシャープなディ  
フェンスでプレッシャーをかけるBeach Boys  
が、序盤からペースを握り続けた。鋭い読み  
と粘り強いカバーリングでBE@RS得意の一  
人フロントパスを阻止すると、攻めでは流れ  
るような連続展開で防御を翻弄。ビーチを知  
り尽くした戦いぶりで順調にスコアを重ね、  
22-0の圧勝で見事連覇を達成した。

11チームが参加したレディース部門は、  
JOLIESが磐石の強さを披露、東海大会に続く  
ツアー2勝目を飾った。とりわけ光ったのは、  
攻守を問わず前に出る意識だ。守備では相手  
の前進を阻止するのみならず、鋭い出足で逆  
にディフェンスでゲインを奪うほど。そのま  
ま攻撃に転じることで敵陣深くでのプレー  
タイムを増やし、効果的にフロントパスを使  
って得点につなげるなど、エリアマネジメント  
のうまさが見え目。

観戦した若狭IBFA副会長は、「やはりレ  
ディースはブレイク時のディフェンススピード  
がポイント」とコメント。あらためてディ

フェンスで前に出ることの重要性が浮き彫りに  
なる試合となった。なお、すでにJOLIESが  
東海大会で全国大会出場権を獲得しているた  
め、白浜大会の代表は2位のPROSPERAREに。  
こちらも今大会での課題が修正されれば、全  
国大会で楽しみな存在だ。

また今回台風の目となったのは、トヨタ自  
動車ヴェルブリッツの選手で構成されたNo  
Underdogs。メンバー数名が海外遠征中のた  
め、昨年までのKASからチーム名を変更して  
の出場だったが、トップリーグ仕込みのスキ  
ルとスピードあふれるプレーでギャラリーを  
魅了した。DJからのインタビューに対して  
は「ぜひ、僕ら(ヴェルブリッツ)の試合も  
応援して下さい」とアピール。「ビーチから  
ラグビーにファンを巻き込んでいく動きはす  
ごく大事。そういう意味での一言はうれし  
かった。他のチームも、もっとこういう機会  
を利用して、ファン獲得につなげてほしい」  
と若狭副会長。

恒例の花火大会は雨の影響で残念ながら中  
止となったが、じゃんけん大会やアベックゲ  
ームなど、今年も盛りだくさんのイベントが  
用意された白浜大会。会場の白浜海水浴場  
は完全禁煙になるなど環境対策が徹底されて  
おり、砂質等のコンディションの良さもツア  
ー1、2を争う。町なかには本大会を歓迎す  
るムードがあふれており、ビーチフットボ  
ールが地域に根付いていることを実感する大  
会となった。



今年も大会期間中は数々のイベントが催された

ヴェルブリッツのメンバーによるチーム、  
No Underdogs。おなじみの顔がちらほら



白浜大会恒例のユニフォームコンテスト  
で優勝したBLACK★ANGEL。このポ  
ーズは左からB、★、A、天使のマーク

▶B-1 PREMIUM

よいしょ	0
BE@RS	19
No Underdogs	4
DENKO MAC	12
team ZERO	15
BE@RS Crescendo	4
Beach Boys	15
日本海	0

▶LADY'S FINAL

PROSPERARE	6
高浜ウラズ	0
JOLIES	18
小梅	0

▶OVER 35 FINAL

大阪スーパーモンキーズ	6
POACHERS	0



B-1プレミアム・優勝 Beach Boys (東京都)



B-1プレミアム・準優勝 BE@RS (和歌山県)



レディース・優勝 JOLIES (東京都)



レディース・準優勝 PROSPERARE (兵庫県)



オーバー35・優勝 大阪スーパーモンキーズ (大阪府)